

「不安の正体」上映（事前予約制、無料。申込は裏面）
2022年7月2日（土）①10:00 開始 ②13:30 開始
《会場》生活創造空間にし 5階食堂

ホントに怖いのは何だろうか？

不安の正体

精神障害者グループホームと地域

企画 池原毅和 企画協力 三橋良子 監督 飯田基晴
制作・販売 映像グループ ローポジション

<https://www.lowposi.com/gh/>



「生活創造空間にし」では、12年前から地域のみなさんと共有したい内容をテーマに「学んで」、「つながって」、「うごく」ことができる研修を開催してきました。今年度も、障害当事者の方にご登壇いただくなどして、障害のことをみなさんと一緒に考えていきたいと思っております。

【2回目以降】9/2（金）、11/4（金）、R5/1/6（金）、3/10（金）※各回 17:30～19:00、会場＋オンライン予定

この映画でもっともくわい>のは住民説明会で録音された「住民の怒鳴り声」である。それらに挟まれながら、精神障害の人びとの日常が映され、彼らの言葉や考え方がじんわりと広がると、住民の声もいつか普段通りの声になっていくのではないかという希望が見える。今こそ、「障害者」の解放へ。それは、われわれ自身の解放へ導いてくれる。秀作である。 小林茂（映画監督）



近年、精神障害のある人たちのグループホームが各地にできています。ですがそれに伴い、地域住民によるグループホーム開設反対の運動も生じています。事業者が説明会を開催しても反対の声は収まらず、対立が深まるばかりです。

「施設コンフリクト」と呼ばれる、このような反対運動はなぜ起きるのでしょうか？そして、精神障害者のグループホームとは、実際にはどのようなものなのでしょう？反対住民の声と関係者の意見、グループホームに入居している方々の生活やインタビューを通して、その実像を見つめます。

企画 池原毅和 | 企画協力 三橋良子 | 監督 飯田基晴
制作・販売 映像グループ ローポジション



監督 飯田基晴（いいだもとほる）

1998年よりドキュメンタリーを中心にさまざまな映像制作を行う。映像グループ ローポジション所属。監督作品に「あしがらさん」(02年)、「犬と猫と人間と」(09年)、「逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者」(12年) 等がある。

2021年 / 本編65分・短縮版30分 / 日本語 / 16:9 / ステレオ / 片面1層 / 複製不能 / リージョンオール / ドルビーデジタル
© 2021 group Low Position

下記に必要事項記入のうえ、FAX またはメールで **6月29日(水)まで**にお申し込みください。

各回定員 40 名。上限達し次第、締め切らせていただきます。

FAX 045-594-7682

✉ h-mori@y-kyousei.or.jp

2022/7/2(土) ①10:00-11:30 ②13:30-15:00

| | |
|------|--|
| 氏名 | |
| 希望時間 | ①10:00-11:30 ②13:30-15:00 ③どちらでも可 ※希望時間帯に○印をお願いします※ |
| 連絡先 | |

【本上映会に関する問合せ】

生活創造空間にし研修委員【森 もり 博宣 ひろのぶ】 ☎045-594-7681（ねくさす）